

かわさきコンパクト 2009年度

ビジネス・コンパクト参加企業  
市民コンパクト参加団体  
紹介冊子



2010年3月  
かわさきコンパクト委員会

# 目次

登録番号	企業名／キャッチフレーズ	ページ
KC08001B	日本理化学工業株式会社 川崎工場 「企業が人間の究極の幸せをかなえる」	3
KC08002B	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 「わかりやすいメッセージが運動を支える」	3
KC08003B	株式会社デイ・シイ 「エネルギーマイレージに貢献する環境リサイクル事業」	4
KC08004B	東京電力株式会社 川崎支社 「教育委員会・学校と協調したエネルギー教育支援活動の展開」	4
KC08005B	昭和電工株式会社 川崎事業所 「生産現場に息づくレスポンシブル・ケア」	5
KC08006B	日本電気株式会社 玉川事業場 「『人と地球にやさしい情報社会』推進のため、『確かな環境活動を通して地域貢献を推進』」	5
KC08007B	東京ガス株式会社 川崎支店 「地域に根付いて成長するエコ・クッキング」	6
KC08008B	味の素株式会社 川崎事業所 「社員ひとりひとり全員が環境を考え伝える姿勢を」	6
KC08009B	旭化成ケミカルズ株式会社 川崎製造所 「レスポンシブル・ケア(RC)報告書を活用した近隣住民とコミュニケーション」	7
KC08010B	川崎信用金庫 「川崎と共に生きる企業ならではの確かな地域社会貢献」	7
KC08011B	株式会社ケーエスビー 「日常業務の中に根付いた環境負荷低減」	8
KC08012B	株式会社イスズ 「全社一丸となった地球温暖化防止への取り組み」	8
KC09001B	株式会社カワデン 環境エネルギー事業部 「地球環境を考えたオール電化システムのエキスパートに」	9
KC09002B	新日本石油精製株式会社 川崎製造所 「環境への影響を配慮した生産活動を展開」	9

登録番号	団体名／キャッチフレーズ	ページ
KC09001S	LET'S 国際ボランティア交流会 「国際化する子育て環境の困難・ニーズに答える」	10
KC09002S	NPO 法人市民文化パートナーシップかわさき 「文化を共有することで、文化的に豊かなまちになる」	10
KC09003S	NPO 法人さえの会 「ジャンルをこえた楽しい音楽づくりを!!」	11
KC09004S	おと絵がたり 「心のごちそうを伝え、世界をつなぐ活動」	11
KC09005S	食の安心・安全行動提起・実行グループ Uzumaki 「家庭の食の安心・安全を目指す」	12
KC09006S	NPO 法人アクト川崎 「川崎からストップ地球温暖化を広げよう!」	12
KC09007S	かわさき地球温暖化対策推進協議会 グリーンコンシューマー グループ 「川崎をエコショッピングタウンに!」	13
KC09008S	環境を考え行動する会 「ダンボールコンポストで生ごみリサイクル」	13
KC09009S	NPO 法人多摩川エコミュージアム 「多摩川をまるごと博物館に!」	14
KC09010S	NPO 法人川崎フューチャー・ネットワーク 「川崎を“環境都市”に!」	14
KC09011S	NPO 法人かわさき創造プロジェクト 「元気なシニアが 元気なまちを創る」	15
KC09012S	二ヶ領用水ウォッチング・フォーラム 「400年の歴史を刻む用水の未来へ繋ぐ」	15

KC08001B

## 日本理化学工業株式会社 川崎工場

### 「企業が人間の究極の幸せをかなえる」

当社は1937年に設立された。今では知的障がい者が9割を超えるラインでチョークを生産しているが、1959年の秋、養護学校の先生が翌年春の中等部卒業生2名を就職させてほしいと依頼に来たのが、知的障がい者雇用のきっかけだった。

ある時、禅寺の住職になぜ彼らは施設よりも会社で一生懸命働こうとするのかを聞いたところ、人間の究極の幸せは4つ、人に愛され、ほめられ、役に立ち、必要とされることで、彼らは働くことによってほめられ、人の役に立ち、必要とされる「人間としての幸せ」を感じているからと教えられた。保護されることではなく、企業で働くことが人間としての幸せにつながっていることを知り、多数雇用に進んだ。チョーク製造では、のり剤の種類と量を正確に混ぜる必要がある。数字の単位もわからない社員にどう理解してもらうか。



そこで、材料の容器のふたを信号の色で色分けし、青いふたの容器に入った材料は青いおもりを天秤に乗せ、赤い容器の材料は赤いおもりを乗せて秤の針が真ん中に止まったらOKというように工夫するなど、社員の理解力に合わせて全工程を組み上げている。

未来に備えるエコ活動も大事だけれど、いま生きている人の幸せを日本はより優先して考えることが必要なのではないか。障がいを持つかに限らず、自分が社会の役に立って生きている実感を大切にする社会を実現したい。

KC08002B

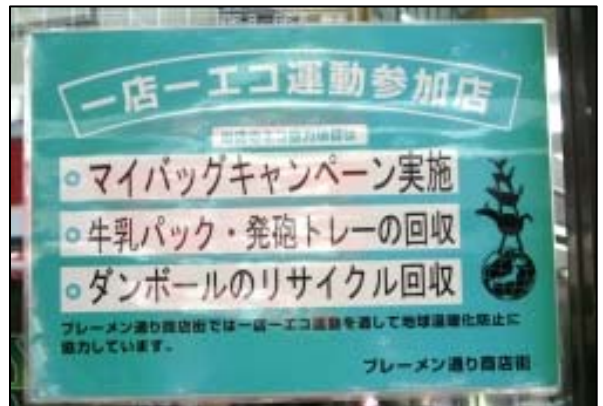
## モトスミ・ブレイメン通り商店街振興組合

### 「わかりやすいメッセージが運動を支える」

当商店街でマイバック持参運動が始まったのは1995年。2001年からペットボトルと空き缶回収機を常設し、年間70万本回収してきた。そのことで環境に優しい商店街という認識が消費者の間に浸透してきた。

2003年から始めている1店1エコ運動は店ごとに定めたエコ運動で、マイバック持参運動もその一つ。市民団体グリーンコンシューマー・グループの協力で、エコ調査隊（小学生4年生～6年生30人）が参加店舗を毎年7月の下旬に調査。2007年は70店舗、2008年は80店舗を調査した。一方、参加していない店に対しエコ診断を実施。エコ運動のメニューを提示して店に合った運動参加を促す。2006年70店舗、2007年80店舗と参加店が増加した。

子どもたちの調査結果をグリーンコンシューマー・グループが報告書にまとめて各店舗へ公表している。当初40店の参加だったが、



現在は商店街振興組合の半分以上が1店1エコ運動に参加している。毎年10店舗ずつ増えて、2009年には100店舗に達した。グリーンコンシューマー・グループと協力しながら全店参加を目指す。

この運動を市内、県下、全国へ広め、商店街が取り組むCO2削減運動にしていきたい。京都府の亀岡市では1店1エコ運動の名称で同様の取り組みが行われている。1店1エコ運動の名称はモトスミだけのものではなく、どこの商店街で使ってもらって構わない。全国共通の合言葉である。

KC08003B

## 株式会社デイ・シイ

### 「エネルギーマイレージに貢献する環境リサイクル事業」

当社の環境リサイクル事業は、セメント生産の工夫から生まれた。2002年10月に環境リサイクル事業推進部（現・環境リサイクル事業部）を発足させ、建設発生土や廃プラスチックを再利用するセメント生産を開始した。現在、建設発生土と下水汚泥焼却灰等の廃棄物がセメント原料、廃プラスチック類が燃料になる。建設発生土は専用施設で再資源化の工程を経て、セメント原料に使われる。

廃プラスチック類（塩化ビニール類除く）は燃料に使用し、燃えカス（灰）は再びセメント原料になるため、セメントへリサイクルする工程では、残渣がまったく出ない。原料系の廃棄物は標本の成分分析で事前の安全判定できるので、取り扱いやすい。発生元からの直取引で、建設発生土は建設現場ごとのスポット契約、公共下水道の汚泥焼却灰は年間



契約である。燃料系の廃プラスチック類は、信頼できる中間処理業者と契約し、品質が安定しているものを受入れている。

首都圏で唯一のセメント生産の臨海工場という地の利は、建設発生土や廃プラスチック類などの発生元からの輸送距離が短縮でき、輸送にともなう二酸化酸素の発生量が抑えられる。環境リサイクル事業は廃棄物処理だけでなく、輸送にともなうエネルギーマイレージにも大きく貢献している事業である。

KC08004B

## 東京電力株式会社 川崎支社

### 「教育委員会・学校と協調したエネルギー教育支援活動の展開」

当社ではCSRへの取り組みの柱として、次世代を担う子どもたちに省エネルギーや環境問題に対する意識を高めてもらうため、「エネルギースクール」「エネルギー子どもワークショップ」といったエネルギー教育支援活動を積極的に展開している。これらの活動は、行政（川崎市教育委員会）・学校と協調し、地域に根ざして取り組んでいる。

「エネルギースクール」は、主に川崎市内の小学校に直接出向いて、授業のカリキュラムと連動してエネルギー教育を支援する取り組みで、対象が児童向け・教員向けのものがある。内容としては温暖化の問題を中心に、時々のニューストピックスなど、さまざまな角度で検討する。

また、市内小学校の学年・学級が参加し、環境問題等をテーマにしたそれぞれの学習の成果をワークショップ形式で互いに発表する



場として、年1回「エネルギー子どもワークショップ」を開催している。例年参加が増え、今では1000人規模の情報交換・学習の場となった。こうした教育支援の取り組みには、川崎市立学校教員長期社会体験研修として当社が受け入れている教員の視点が質を上げ、各学校へ広がるきっかけにもなっている。

これからも、子どもたちに「自分たちは何ができるか」を考えるきっかけを提供しながら、持続可能な将来に向けた活動を展開していきたい。

KC08005B

## 昭和電工株式会社 川崎事業所

### 「生産現場に息づくレスポンシブル・ケア」

“レスポンシブル・ケア”（以下、RC）は、化学物質の開発から製造、物流、使用、最終消費を経て廃棄に至る全ライフサイクルにわたって「環境・安全・健康」を確保し、その改善を図り社会に貢献する自主管理活動のことである。当社は1995年にRCに関する行動指針を策定し、すべての部門がこの指針に基づく活動を推進している。また1998年に「企業行動規範」を、1999年に「企業行動指針」を定め、昭和電工グループが“誠実”であるための社員一人ひとりの行動や基本姿勢を示している。2005年には、本社にCSR会議およびCSR室が新設され、RCは当社の主要なCSR活動の1つとして位置づけられた。さらに2005年には世界的なRCの指針である「RC世界憲章」に署名し、当社はその支持と実行を表明している。

川崎事業所は、現場からの建設的な意見具申や提案がRCの根幹を支えるものだと考え



ている。例えば、社員一人ひとりが現場の課題発見と解決に取り組む「TPM活動」を1999年から実施していたが、2009年からはこれを「川崎超現場力活動」へと発展させ、更なる課題発見・解決に取り組んでいる。また、昭和電工グループの「企業行動指針」を現場行動レベルにまでブレイクダウンした「川崎事業所行動指針」を作成し、これを毎月自己点検することで、一人ひとりに行動の基本姿勢を問いかけている。

以上のような現場レベルでの取り組みが、社員一人ひとりにRCを意識した生産活動を促すことへと繋がり、川崎事業所のRCをより確かなものにすると考えている。

KC08006B

## 日本電気株式会社 玉川事業場

### 『人と地球にやさしい情報社会』推進のため、 『確かな環境活動を通して地域貢献を推進』

玉川事業場は1936年創設以来川崎の地で事業を展開、地域との関係を密にし、近隣住民の方への社内イベント招待や事業場内施設の開放、社員による吹奏楽団チャリティコンサートなど地域に根ざした活動を展開しています。環境活動についても行政と連動し積極的に活動し『かわさきコンパクト』の取組みに賛同、環境に関する3原則で参加致しました。現在関係会社含めて1万数千人に及ぶ社員が「一つのNEC」として環境管理システムによる体制を構築、環境活動を通じた地域貢献を積極的に推進しています。

最近の取組みでは、ゼロエミッション活動の一環である社員食堂の残飯を事業所内で肥料化、コンポストにし市内近隣の農業研究会に提供、有機野菜作りに活用頂いています。その収穫作物は、社員食堂食材の一部として購入し、川崎市内での地産地消の食物循環を



実践しています。この活動は新聞の他、テレビ神奈川、かわさきFMの取材を受け紹介しました。また、玉川ルネッサンスシティー（環境に配慮したオフィスビル）は、省エネ・省資源を考えたエコビルとして地球環境大賞を受賞し、海外や特定のお客様などの見学会を実施して環境配慮内容を紹介しています。更に、三浦海岸の清掃活動（ビーチクリーンアップイベント）の実施や、行政団体等が主催の展示会イベントにも多数参加出展しています。このような活動は環境アニュアルレポートにまとめ広く紹介しております。

KC08007B

## 東京ガス株式会社 川崎支店

### 「地域に根付いて成長するエコ・クッキング」

当社が 1995 年から始めたエコ・クッキングは、料理だけではなく、買い物～料理～片付けまでの一連の流れを通して、環境に配慮した食生活を提案するプログラムである。

川崎支店では 2002 年から市内小中学校への出張授業を始めており、4 割弱がエコ・クッキングで、年度の始めにその年の枠が埋まってしまうほどの人気だ。子どもたちにエコ・クッキングの DVD を事前に見て貰い、最後に生ゴミの重さや水の使用量を計測して、エコ・クッキングの効果を定量的にわかりやすく示すなどの工夫をしている。

当支店が川崎市と市民ボランティアと協働する「地球おいしい『エコ・クッキング』」講座は、小学校の PTA を対象にしており、2006 年から始めてこれまでに 15 回開催、339 名もの受講実績がある。他のエコ・クッキング講座の場合は、調理講師を東京ガスから派



遣するが、本講座では当社の「エコ・クッキング・ナビゲーター養成講座」を受講した人がボランティアの調理講師を務める。主に食生活改善推進委員、栄養士、学校の給食調理員といった方々が受講しており、「食育」の社会的なひろがりとあわせて、近年関心が高い。受講した方が、地域で自らエコ・クッキング講座をひらき「食育」を地域で広めることもできる。当社の今後の方針として、「食育」の視点も加えて生活の中にエコ・クッキングを根付かせていきたい。

KC08008B

## 味の素株式会社 川崎事業所

### 「社員ひとりひとり全員が環境を考え伝える姿勢を」

当社では、CSR 活動検討会や、ISO9001、14001 関連の取り組みに加え、食育活動、Mottainai キャンペーンを全社的に取り組んでいる。ここ川崎事業所で、いま力を入れているのが「食育」だ。

活動のひとつ「味覚教室」は日本発の発見である“おいしさ”の秘密を子どもたちに伝えるプログラムだ。2008 年から川崎事業所では、専属スタッフばかりでなく一般社員の誰でもが業務として「味覚教室」を行える体制とし、出前授業を通じて地域とのコミュニケーションを図っている。

他にも、「食のガーデン」という、おいしさに感謝し、「もったいない」精神の大切さの理解等のきっかけを目指すプログラムを実施している。小学生が自分で種をまき、育て、収穫する取り組みで、NPO 法人国際理解教育情報センターとのパートナーシップで実施して



好評を得ている。

事業活動の中では、原料の調達から、食卓に届き、家庭ゴミになるまでを見据えて製品の開発・生産している。安全な原料を無駄なく使う、省エネに取り組む、詰め替えの推奨や箱を小さくしてゴミの量を減らす…などを日々実施している。

当社にとって川崎市は 1914 年の「創業の地」という記念すべき場所であり、その川崎事業所では社員ひとりひとりが環境を意識しながら研究・開発・生産する中から、省エネや環境に配慮した事業活動・CSR 活動を実施している。

KC08009B

## 旭化成ケミカルズ株式会社 川崎製造所

「レスポンシブル・ケア(RC)報告書を活用した近隣住民とコミュニケーション」

旭化成グループでは1995年、レスポンシブル・ケア(RC)を開始した。RC活動は経営基盤をなすものとして、「環境保全」「保安防災」「労働安全衛生」「健康管理」「製品安全」「社会とのコミュニケーション」の6つの柱を立てて取り組み、グループ全体の成果をCSRレポートにまとめて毎年公表している。

これとは別に事業会社や主要な製造事業所ごとにCSR報告書、RC報告書、環境報告書という形で発行し、当社川崎製造所でも、2000年11月にRC報告書を作成して以来、毎年近隣の夜光町内会や行政、臨海部の他事業所等へ配布している。

RC報告書に載せている活動の一端を紹介すると、川崎製造所では毎月正門前の歩道清掃や除草を続けてきて、この活動をもとに殿町方面に至る歩道沿線の一斉清掃を近隣各社



へ呼びかけた。2007年12月に始まった一斉清掃活動は、毎年2回継続的な開催につながり、近隣住民の方々にも時折目にする清掃をやっている人たちが何処のどういう人たちか知ってもらう機会、事業所内だけでなく近隣の会社どうしの横連携の機会ともなっている。

一斉清掃によって、近隣住民との接点や、事業所・会社間の親近感が生まれたように、今後もRC活動・報告書を通じて地域とのコミュニケーションを進めていきたい。

KC08010B

## 川崎信用金庫

「川崎と共に生きる企業ならではの確かな地域社会貢献」

当金庫では、30年以上の永きにわたり「多摩川への稚魚の放流」を実施。多摩川の環境良化に積極的に取り組んでおります。

また平成9年5月より毎年2回、弊金庫本店のスペースを提供し、川崎市心身障害者地域福祉協会が主催している「ふれあい市場」を開催。市場を通じて、障がいを持つ方々への社会参加の場となっております。

文化面では「川崎ジュニア文化賞」、スポーツ面では「かわしん杯少年サッカー大会」を実施。次代を担う地元子どもたちの健全育成・情操教育のお手伝いをさせていただいております。

そのほか、さまざまな地域社会貢献活動を行っておりますが、それぞれの活動において



「本当に価値があると思う取り組みを、地道に継続していく」という基本姿勢があります。

その取り組みの特徴は、職員各々の主体性やその関わり方にあります。川崎で唯一の中小企業総合展である「かわしんビジネスフェア」は、企画から運営まで、すべての職員の手づくりで行っております。

川崎という地域特性を、役職員自ら社会貢献活動に携わりながら共感し、地域社会の発展のお手伝いをさせていただいております。

KC08011B

## 株式会社ケーエスピー

### 「日常業務の中に根付いた環境負荷低減」

「チームマイナス 6%」に参画し、社内においてクールビズ・ウォームビズを徹底するとともに夏場は冷房温度を 28 度に設定している。昼休みには事務所内の不要な電気・パソコンの電源を切る事を全社員に励行している。

また、弊社製品出荷時に施していた、ビニール包装を 2007 年度より廃止し、シール添付による製品出荷形態へ変更する事により、従来製品開封後に発生していたゴミを削減した。また、ペットボトルキャップを回収し、NPO 法人世界の子どもにワクチンを提供している。

2008 年度より地域社会への貢献としての取り組みの一環として本社内にパソコン教室を開校した（2008 年 10 月 27 日開校）。また、財）川崎市産業振興財団が主催しているパソコン



教室（会計講座）を弊社スタッフが講師として実施している。さらに、川崎市社会福祉協議会（共同募金会）が取り組んでいる自動販売機の設置に積極的に協力している（2008 年 11 月～）。

<http://www.ksbnet.jp/>

KC08012B

## 株式会社イズズ

### 「全社一丸で地球温暖化防止へ取り組む」

賛同するビジネス・コンパクト原則：

原則 2「わたしたちは、全ての働く人を大切に  
にする職場をつくります」

原則 4「わたしたちは、環境問題の解決に向  
けた予防的な活動を展開します」

原則 5「わたしたちは、環境にやさしい技術  
の開発と普及を促進します」

地球温暖化を防ぐ為の活動として、私たちは「安全」「省エネ」「クリーン」をテーマに太陽光発電、オール電化のさまざまなイベントを開催しております。

本社ショールーム（電活プラザ）にてオール電化フェア等を開催し、広く情報を発信していくとともに、弊社のホームページで活動内容を紹介し、かわさきコンパクトホームページとも連携を図ります。



KC09001B

**株式会社カワデン 環境エネルギー事業部**  
「地球環境を考えたオール電化システムの  
エキスパートに」

地球環境に対する意識が高まりつつある今日、太陽光発電は無尽蔵な太陽の光でクリーンな発電システムとして大きな注目を集めています。

また、発電した電気を無駄なく利用できる経済的にも優れたシステムとして知られています。

昨今は、住宅内で使用するエネルギーを全て、クリーンな電気で賄うオール電化システムへ移行される家庭が増えています。浴室の給湯（エコキュート）、キッチンのコンロ（IHクッキングヒーター）をガスから電気へ、太陽光で発電したクリーンな電気をフルに利用した地球環境を考えたオール電化システム



に、電気工事のエキスパートであるカワデンはいち早く注目し、40年間に蓄積した電気工事のノウハウと合わせ、一般住宅、集合住宅及び大型ビル等における太陽光発電・オール電化システムの企画、設計、施工のエキスパートにも成長しております。

KC09002B

**新日本石油精製株式会社 川崎製造所**  
「環境への影響を配慮した生産活動を展開」

新日本石油精製川崎製造所は 1955 年の創業以来、新日本石油グループの石油化学事業の要としてその役割を担ってきた。

今日では、新日本石油グループの経営戦略である石油精製と石油化学の一体化（CRI = Chemical Refinery Integration）による「原油からの付加価値最大化」を実現し、さらに深化させるべく、グループ内製油所との連携を図りながら、エチレン、プロピレン、ベンゼン、パラキシレンをはじめ多種多様な需要をカバーする石油化学製品の生産拠点を目指している。

川崎コンビナートの中核として、これら製品・ユーティリティーの各社への安定的な供給はもとより、製品の開発、製造、使用そして廃棄にいたる各段階、全ての事業活動において周辺地域社会の環境に配慮した環境保全対策に努めている。

ゴミの投げ捨てが著しい国道 132 号線の歩



道沿い。小さなゴミでも落ちているのを見ると、捨ててもいいように錯覚するのが人間の心理。そこで、地域社会の取り組みとして毎月 1 回、歩道の一斉清掃を行い地域に根ざした企業市民として、ゴミのない美しい街づくりへの一助を担っている。

小さなゴミ拾いから燃料転換による大気汚染物質の排出量削減等様々な場面において、環境への影響を配慮した生産活動を展開している。

KC09001S

## LET'S 国際ボランティア交流会

「国際化する子育て環境の困難・ニーズに答える」

当会は、1990年8月から活動している、帰国子女・地域住民・外国人との交流を通じて国際相互理解を図り、多文化共生社会の実現を目指している団体だ。

今回市民コンパクトにプログラムとして参加したのが、レインボークラブ ミニコンサートの開催と、日本語サロンの2つ。

レインボークラブの活動では、赤ちゃんと幼児をもつ外国人の母親や妊婦に向けた活動で、毎月定例でストレッチ・料理講習などのプログラムを通じて、知らない土地での子育てを応援している。

ミニコンサートでは、子育てのストレスを音楽で癒す機会として、また参加者同士の出



会いの場として好評である。日本語サロンでは、在住外国人の日本での生活に必要な日本語の修得支援を行うとともに、それに関わる日本人または外国人同士が相互理解する場ともなっている。

上記2つの活動などを通じて、地域の中での多文化共生の基盤づくりを実現していきたい

KC09002S

## NPO 法人市民文化パートナーシップかわさき

「文化を共有することで、文化的に豊かなまちになる」

### ■生活＝文化という発想

川崎の文化振興とネットワークづくりを進める市民文化パートナーシップかわさき。「文化」というと、プロの芸術作品を思い浮かべがちであるが、文化について「生活＝文化である」と捉え、活動を展開している。母体は、2000年に設置された「川崎市市民文化行政推進懇談会」。この懇談会と「川崎市文化マスタープラン」の提言のもとに、同年発足。05年の法人化を経て、情報誌「With」や、Webサイト「かわさき文化情報リンク」を通して、市民の文化活動を発信してきた。06年から川崎市文化財団との協働でラゾーナ川崎プラザソルの管理運営を行っている。

### ■草の根イベントの展開

今回、市民コンパクトの参加プログラムとなった「ランチタイムコンサート」は、毎月第3水曜日、市役所の第3庁舎ロビーで、昼



休みの30分間を使って、クラシックを中心にしたコンサートを実施。また、「文化サロン」は、音楽・アート・書・茶道・ワインなど、芸術から食文化まで、さまざまなテーマを取り上げる市民向けの文化入門講座的なイベント。どちらのイベントも地域で文化活動をする市民が演者・講師であり、彼らに発表の場を提供するとともに、市民に対しては、文化に触れる機会をつくる狙いでおこなっている。

### ■より豊かな文化ネットワークを

このように、川崎市内の人々に発表の場を提供することで、人材の発掘やネットワークづくりに取り組んでいる。そして、発表者と受け手が、一緒に文化を共有することで、川崎が文化的に豊かになっていくことを目指している。

KC09003S

## NPO 法人さえの会

「ジャンルをこえた楽しい音楽づくりを!!」

2002年6月任意団体 Sae（さえの会）として発足し活動してきたが、さらに活動の場を広げ、より一層飛躍するために法人化にふみきった。2005年3月31日付にて認証、4月1日付にて「特定非営利活動法人（NPO 法人）さえの会」として設立した。音楽団体 NPO 法人さえの会は、ジャンルを超えた音楽活動を通し、ともに音楽を楽しみながら音楽芸術の普及に努め、地域文化の向上発展に協力していくことを目的としている。コンサート活動においては、合唱団「虹」ゾリステン「虹」を中心に音楽スタッフ、制作スタッフとともに、お客様に喜んでいただけるようなコンサートをめざしている。

当団体では、川崎市に関係ある作詞家や作曲家の作品を積極的に取り入れ、他団体との交流や合同演奏会等も行っている。今までに、高津区在住の作詞家、三浦美智子さん、小黒



恵子さんの作品などを取り上げて演奏している。また、川崎市立野川中学校合唱ハンドベル部の皆さん、宮前区の青りんご児童合唱団の皆さん、川崎にお住まいのポロリさん（ヒップホップ）、NPO 法人あすなろの皆さんたちとも共演をしている。

川崎市の市民館を利用したコンサート「かわさき 歌の旅」、舞台音楽を身近に感じていただく「虹いろ音楽館」、色々な国の歌曲をご紹介します「歌曲（うた）の贈りもの」などのシリーズ、オペラ公演を中心に、喫茶店やフリースペースを利用した「サロン・コンサートなども積極的に行っている。

KC09004S

## おと絵がたり

「心のごちそうを伝え、世界をつなぐ活動」

「おと絵がたり」は大型の影絵巻にオリジナルの音楽と語りで物語の世界を表現します。

「心のごちそう」とは物語の中の「命の大切さ」「自然をうやまう」「思いやりをもつ」等のことです。小学校の読書の時間がきっかけとなって始まりました。中原市民館の市民自主企画事業として、地域に伝わる昔話を作品化し、中原市民館ホールで毎年公演を行い地域に定着した活動をおこなってきました。主な活動場所は地域の小学校や子ども文化センター、幼稚園、福祉施設、民家園等です。最近では演目の数も増え、他の地域のイベントホールや大学等にも範囲が広がりました。自然環境団体や教育、福祉関係など様々な活動団体の方と協力しながら公演を行うことも多くなりました。

現在のメンバーは地域内外の約20人くらいのお母さんと子ども達です。演目の練習は忙しい時間をやりくりして行っています。それ



ぞれが様々な役割を担って、助け合いながら活動しています。演目だけでなく、このような活動を伝え、つながり「心のごちそう」を多くの人と分かちあうことにより、温かい「まちづくり」に貢献したいと考えます。

ホームページの「おと絵通信」で活動の様子を随時発信しています。

ぜひご覧になってください！

<http://www.cl.bb4u.ne.jp/otoe-net/>

KC09005S

## 食の安心・安全行動提起・実行グループ Uzumaki

「家庭の食の安心・安全を目指す」

【団体の設立目的・趣旨】

目の前で作った野菜の安心・安全、生産から消費まで「食」で見つめる多摩川リバーサイド地域づくりを目指す食の安心・安全行動提起・実行グループです。市民、行政、生産者を巻き込んだダイナミックな渦巻きをイメージした活動を目指して、グループ名をUzumakiとしました。

【設立以降の主な活動歴】

2007年11月発足以来一般消費者向けの食品表示の正しい読み方講座開設、農業者の支援のための農作業のお手伝いや和光大学との連携活動による野菜直売所マップ作成などの活動、地産地消の促進のための月の第三木曜日開催のかわさきそだち野菜市、野菜の遺伝子が見える簡単なブロッコリを使った実験、男性の家事参加を促す男性の料理塾や家事塾



の開催、かわさきそだち野菜クイズなどによる野菜の正しい知識の普及活動、かわさきそだち野菜を使った料理塾、味噌づくりなどの食品作り講座の開催、他に「かわさき市民活動フェア」や「中原区民祭」や「すくらむ21まつり」や「中原市民活動フェアなかはらっぴ」などの市民向けイベントへの参加など多様な活動を実行してきました。直近の例では、3月13日(土)の横須賀線武蔵小杉駅開業に伴う新駅前広場での「地域交流促進イベント」では、かわさきそだちの野菜の即売を行います。詳しくは当方のURL <http://web-k.jp/uzumaki/> をご参照願います。

KC09006S

## NPO 法人アクト川崎

「川崎からストップ地球温暖化を広げよう!」

アクト川崎は、発足して4年目、地球温暖化防止の取り組みを広くすすめる目的で法人化しました。かわさきコンパクトには、「川崎からSTOP!地球温暖化」というプログラムで参加登録しています。

川崎では全市をあげて「CCかわさきエコ戦略」を推進していますが、アクト川崎はCCかわさき、かわさき地球温暖化対策推進協議会の市との協働事務局を担うとともに、川崎市地域環境リーダー育成講座などを受託し、環境リーダーの育成にも力を注いでいます。また講演会やワークショップを通じて、3Rの意識や温暖化への気づきを多くの市民に伝える啓発事業に取り組んでいます。

アクト川崎の会員は、それぞれが地域で温暖化防止の取り組みを長年続けてきているメンバーが殆どです。例えば、小学生に環境家計簿をつけてもらう「省エネチャレンジャー」、市民の寄付による太陽光パネルの設置、エコ



ドライブの推進やお店のエコな取り組みを推進するなどの特徴ある取組みなどがあります。このほかにも、学校や市民館、各区の環境講座への出前講座などを行っています。ぜひ多くの方に参加していただきたいプログラムばかりです。

今後は、温暖化防止の普及啓発を進め、これからのエコモデルづくりや、講演会や見学会の開催、川崎に集積する環境の取り組む企業との連携、協働も視野にいれた事業を推進していきたいと計画しています。

KC09007S

## かわさき地球温暖化対策推進協議会

### グリーンコンシューマーグループ

#### 「川崎をエコショッピングタウンに!」

環境のことを考えて買いものや生活をする人のことを「グリーンコンシューマー」といいます。各地の環境出前講座に伺うと、真っ先に伝えるのはグリーンコンシューマーの意味。買いものをする時に、何を選択するかで、製品の原料調達から使用、廃棄、リサイクルまでにかかるエネルギーや環境負荷がおおよそ決まるといっても過言ではありません。もちろん、エコな使用をすることで環境負荷を減らすことができます。

そんな思いから、販売店がエコ商品を販売したり、エコなサービスを提供することで、消費者が環境にいい買いものをする機会が増えることを目的に「1店1エコ運動」を展開しています。現在参加店は、100店舗以上。

また、小学校や市民館、区役所、川崎市消費者行政センターの「暮らしのセミナー」な



どを通じての環境出前講座で多くの方に、温暖化やライフサイクル、ライフスタイル、その中でも特にエコな買いものと毎日行うクッキングについて伝えていきます。その際に、「ターンテーブル方式」と呼ぶ、メンバー数名が講師になり小グループ制で行う講座スタイルをとっています。印象深く聞いていただき、今後の実践につなげて欲しいからです。

かわさきコンパクトには、「グリーンコンシューマー活動の推進」のプログラムで参加登録しています。みなさん、グリーンコンシューマーになって一緒に活動しませんか!

「1店1エコ」HPは→ <http://web-k.jp/green-consumer/1ten1eco.html>

KC09008S

## 環境を考え行動する会

### 「ダンボールコンポストで生ごみリサイクル」

限りある資源を浪費することなく次の世代に少しでもよりよい環境を残したいと、2007年8月に発足し、現在8名の小さな会です。

活動のきっかけとなった地球温暖化の危機を訴えた「豪快な号外」を約2万部配布し、核燃料再処理工場反対署名、田中優氏の講演会などを実施しました。2007年11月全国レジ袋アンケート調査に協力し、「家庭からの生ごみを出さない簡単な方法があればレジ袋は減る」との思いが、今の活動の始まりです。

2008年8月に福岡のNPO法人・循環生活研究所の「ダンボールコンポスト」に出会いました。台所の生ごみを、ピートモスともみがりくん炭入りのダンボールに入れてかき混ぜるだけで簡単に堆肥になります。これなら誰でもできると、2008年10月からすぐに始められるスターキットを作って、イベントや自治会・サークルでの講座などで、希望者に実費で配りはじめ、6月に神奈川新聞社会面に取り



上げられた事もあって、1年4ヶ月で私達が広めた実践者は500名を越えました。

実践者へのアンケートや、毎月2回の相談会、困った時のレスキュー、後半のお手紙郵送やメール通信などを通して、「みんなでやるダンボールコンポストの楽しさ」を伝えていきます。実践者の方々からうれしいお便りが沢山届いています。

基材の仕分けを福祉作業所にお願いできたことで地域との連携も少し広がりました。

KC09009S

## NPO 法人多摩川エコミュージアム

### 「多摩川をまるごと博物館に!」

水と緑の豊かな自然に彩られた多摩川は、流域市民にとってかけがえのない財産であり、その沿岸に開けた川崎市にとっても、歴史的には「母なる川」と呼ばれ、市域発展の大動脈をなしてきました。

当法人はこの多摩川の持つ価値を高く評価し、その自然資産と歴史・文化遺産を保全・継承し、誰もが楽しく学び、活動のできる地域づくりを進めてきました。

1997年には「多摩川エコミュージアム構想」2007年には「川崎市多摩川プラン」が策定され、市域の多摩川水系とその流域を含む地域を対象に、市民が生活する地域と環境そのものを生きた「総合博物館＝まるごと博物館」に創造していく事を目的としています。



その目的の為にだれもが親しみ、楽しめる様々な事業を、行政等との協働（パートナーシップ）で展開しています。春恒例の「多摩川桜のコンサート」夏の「多摩川夕涼みコンサート」等の音楽のまち事業、地域大学、市民団体との協働での清掃活動、そして一年を通じて、流域の小中学校への環境学習の支援活動の実践があります。多摩川の歴史・文化・環境などを次世代に繋いで行く事を大きな目標として活動中です。

KC09010S

## NPO 法人川崎フューチャー・ネットワーク

### 「川崎を“環境都市”に!」

川崎フューチャー・ネットワーク (KF-net) は、「川崎を“環境都市”に!」を合言葉に、川崎を暮らしやすく、住んでいて誇れるまちへと押し進めていくことを目指して、環境活動を行っている団体です。主に、以下の3つの活動を中心に行っています。

#### 1. 環境に関する講座の開催

市内のごみに関する拠点に実際に足を運んで見て回る「かわさき 3R 検証エコツアー」を3年連続で行っています。

#### 2. 環境やまちづくりに取り組む人たちとのネットワークづくり

毎月一度、環境活動を行っている人たちの知識や経験を持ち寄り学びあう「エコサロン」を開催しています。これまでに、エネルギー、環境先進国ドイツ、川崎の環境関連条例・財政を読む、川崎の里山・中小河川などのテーマを扱ったほか、川崎の干潟などの市内の現場にも足を運んでいます。



また全国規模で行っている温暖化対策のキャンペーンに参加し、市内の団体と協力して「MAKE the RULE 川崎」を立ち上げ、低炭素社会実現のための勉強会などを行っています。

#### 3. 環境やまちづくりに関する情報発信

市内で行われている環境イベントなどの情報をブログで積極的に発信し、ニュースレター（登録無料）も配信しています。

KF-net では、これらの活動と情報を広く発信することで、市内の環境活動の活性化と環境市民団体のネットワークを推進していくことで、川崎を“環境都市”にすることを目指しています。

KC09011S

## NPO 法人かわさき創造プロジェクト

「元気なシニアが 元気なまちを創る」

団塊・シニア世代の皆さん!これまでに培ってこられた様々な分野の知識や経験、スキルを地域で活かしませんか。ご自身のシニアライフを楽しく、より豊かにして、日々、充実した時間を地域の仲間と共有しませんか。

私たち KCP (略称) は、地域の“出会いの場と活動の機会”を提供する六つの事業に取り組んでいます。今回、市民コンパクト・プログラムとして参加したのは次の4事業です。  
[シニアリポーター活動]: 市内で開催されるシニア対象のイベントなどを取材・執筆し、市のホームページから発信します。

[シニア向け PC 学習活動]: 大山街道ふるさと館など市内 6 か所でパソコン教室を開催。

[小学校の PC 学習支援活動]: 1~3 年生を中心にパソコン授業の学習をサポート。

[ゆうゆうサロン]: 趣味を活かした交流と仲間づくりの事業で、編み物、手芸、生け花、体



操、デジカメ、英会話、ハワイアンリボンレイのサロンが開かれています。

KCP は、市主催の「シニア地域活動モデル創造ワークショップ」参加者が 05 年 4 月に任意団体として活動を開始。翌 06 年 4 月 NPO 法人として新たなスタート。会員 50 人、男女半々。男性の平均年齢は 60 代半ばで、ほとんどが企業人 OB です。

詳しいことはホームページをご覧ください。

かわさき創造

検索

KC09012S

## 二ヶ領用水ウォッチング・フォーラム

「400 年の歴史を刻む用水の未来へ繋ぐ」

二ヶ領用水ウォッチング・フォーラムは、川崎市の歴史文化遺産である二ヶ領用水の環境用水の観点から、水文化都市かわさきのシンボルと捉え、水質・水量・護岸・排水・水辺の歩道・景観などに関心を持って観察し続け、さまざまな情報を収集・発信して人と自然が共存していける水辺環境を考えることを目的とした、環境ボランティア団体です。

主な活動は、二ヶ領用水のクリーンアップ・二ヶ領用水の水質調査・二ヶ領用水の竹炭による浄化実験・二ヶ領用水の定例ウォッチング・二ヶ領用水内投棄自転車の通報・久地円筒分水見学会ガイド・市内市民館の自主企画、自主学級の主催・国内用水路見学・全国一斉水質調査参加・国内円筒分水見学・市、区まちづくりへの支援・高津区区民祭ポータ下りの主催・NPO 法人支援・高津区こども会への支援・高津区区民祭とうろう流しへの支援・ペットボトルキャップやアルミ缶プル



ップの収集による福祉への支援など多岐に亘ります。

市民から「二ヶ領用水が綺麗になった」と評価が高いのは、マジックハンドという器具を駆使したクリーンアップ活動で、2009 年には通算 100 回・1000 人が参加した記録となり、高津区エコ・エネコンクールで高津区長などから特別賞を受賞致しました。



## かわさきコンパクト団体ホームページ一覧

登録番号	企業名／アドレス
KC08001B	日本理化学工業株式会社 川崎工場 <a href="http://www.rikagaku.co.jp">http://www.rikagaku.co.jp</a>
KC08002B	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 <a href="http://www.bremen-st.com">http://www.bremen-st.com</a>
KC08003B	株式会社デイ・シイ <a href="http://www.dccorp.jp">http://www.dccorp.jp</a>
KC08004B	東京電力株式会社 川崎支社 <a href="http://www.tepco.co.jp">http://www.tepco.co.jp</a>
KC08005B	昭和電工株式会社 川崎事業所 <a href="http://www.sdk.co.jp/">http://www.sdk.co.jp/</a>
KC08006B	日本電気株式会社 玉川事業場 <a href="http://www.nec.co.jp/">http://www.nec.co.jp/</a>
KC08007B	東京ガス株式会社 川崎支店 <a href="http://www.tokyo-gas.co.jp">http://www.tokyo-gas.co.jp</a>
KC08008B	味の素株式会社 川崎事業所 <a href="http://ashitanomoto.ajinomoto.co.jp/">http://ashitanomoto.ajinomoto.co.jp/</a>
KC08009B	旭化成ケミカルズ株式会社 川崎製造所 <a href="http://www.asahi-kasei.co.jp/chemicals/">http://www.asahi-kasei.co.jp/chemicals/</a>
KC08010B	川崎信用金庫 <a href="http://www.kawashin.co.jp/">http://www.kawashin.co.jp/</a>
KC08011B	株式会社ケーエスビー <a href="http://www.ksbnet.co.jp">http://www.ksbnet.co.jp</a>
KC08012B	株式会社イズズ <a href="http://www.isuzudenka.com/">http://www.isuzudenka.com/</a>
KC09001B	株式会社カワデン 環境エネルギー事業部 <a href="http://www.y-kawaden.co.jp">http://www.y-kawaden.co.jp</a>
KC09002B	新日本石油精製株式会社 川崎製造所 <a href="http://www.eneos.co.jp/company/about/gaiyou/e71_coabga_gaiyou.html">http://www.eneos.co.jp/company/about/gaiyou/e71_coabga_gaiyou.html</a>

登録番号	団体名／アドレス
KC09001S	LET'S 国際ボランティア交流会 <a href="http://inthe.info/lets/">http://inthe.info/lets/</a>
KC09002S	NPO 法人市民文化パートナーシップかわさき <a href="http://www.mmjp.or.jp/partner-k/">http://www.mmjp.or.jp/partner-k/</a>
KC09003S	NPO 法人さえの会 <a href="http://www.h6.dion.ne.jp/~saenokai/">http://www.h6.dion.ne.jp/~saenokai/</a>
KC09004S	おと絵がたり <a href="http://cl.bb4u.ne.jp/~otoe-net/">http://cl.bb4u.ne.jp/~otoe-net/</a>
KC09005S	食の安心・安全行動提起・実行グループ Uzumaki <a href="http://www.web-k.jp/uzumaki/">http://www.web-k.jp/uzumaki/</a>
KC09006S	NPO 法人アクト川崎 <a href="http://www.web-k.jp/actkawasaki/index.html">http://www.web-k.jp/actkawasaki/index.html</a>
KC09007S	かわさき地球温暖化対策推進協議会 グリーンコンシューマーグループ <a href="http://homepage3.nifty.com/act-k/">http://homepage3.nifty.com/act-k/</a>
KC09008S	環境を考え行動する会 <a href="http://web-k.jp/kankyo-act/">http://web-k.jp/kankyo-act/</a>
KC09009S	NPO 法人多摩川エコミュージアム <a href="http://www.seseragikan.com/">http://www.seseragikan.com/</a>
KC09010S	NPO 法人川崎フューチャー・ネットワーク <a href="http://blog.goo.ne.jp/kawasakifuture">http://blog.goo.ne.jp/kawasakifuture</a>
KC09011S	NPO 法人かわさき創造プロジェクト <a href="http://kawasaki-sozo.web5.jp/">http://kawasaki-sozo.web5.jp/</a>
KC09012S	二ヶ領用水ウォッチング・フォーラム <a href="http://jf1ncs.cocolog-nifty.com/">http://jf1ncs.cocolog-nifty.com/</a>

発行:かわさきコンパクト委員会／川崎市 環境局 地球環境推進室

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地

電話 044-200-2169 / FAX 044-200-3921

Web サイト <http://www.kawasaki-compact.com/>

電子メール [info@kawasaki-compact.com](mailto:info@kawasaki-compact.com)